



ふれ愛あまい

あまし
明るく萌える 理想の安茂里

安茂里地区住民自治協議会広報誌
発行 安茂里地区住民自治協議会広報委員会
事務局 長野市大字安茂里1777番地1
TEL 026-266-0527
TEL・FAX 026-266-0597
ホームページ <http://www.amori.jp>

3年ぶりの 総合開会式の開催

第48回スポーツの祭典が3年ぶりに開催されました。特に総合開会式を各区区長、地域公民館長出席の元、来賓に布目裕喜雄長野市議会議員、又、若林健太衆議院議員にもご参加頂き盛大にとり行われました。前日からの雨も小雨になり、少し心配はしましたが、競技開始とともに天候が回復し、スポーツ日和になりました。競技は一般野球9チーム、マレットゴルフ10チーム、ノルディックウォーキング17名がそれぞれご参加いただき1日楽しいひとときでした。コロナウイルス対策でマスクを使用しての試合でしたが、3年ぶりの歓声が響き渡っていました。競技の計画から実施、準備等大会運営してくれた皆さん、ありがとうございました。

安茂里地区住民自治協議会3大イベントありますスポーツの祭典（室内競技・子供たちのサッカー教室）、アモーレフェスタ、福祉バザーを秋に感染対策



一般野球は西河原チームが優勝しました

を講じながら、ぜひ今年は開催したいと思います。大勢の皆様のご参加お願いいたします。

春の河川清掃パトロール実施

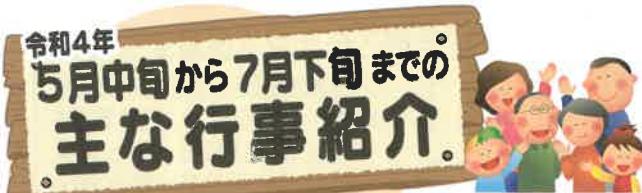
環境部会副部会長 美谷島 義人

長野市では、ごみのない美しい環境をつくるため、「ゴミゼロ運動」を推進しており、毎年5月・10月を大掃除月間と定めています。安茂里地区では5月14日（土）に「ゴミゼロ運動」キャンペーンの一環として、行政連絡区ごとに参加された46名で、犀川緑地から小市橋までの堤防・河川敷・市道バイパス沿線の清掃を行いました。収集の結果として目に付いたのは、空き缶・ペットボトル・たばこの吸い殻などで、



いずれも車の窓からポイ捨てしたと思われる物ばかりでした。その他、タイヤやソファーなどの不法投棄を含め、ゴミの総量は昨年より多く40袋となりました。今回のパトロールの範囲には、堤防上に健康な体づくり、健康な年齢を重ねることを目指して整備されたウォーキングロードがあり、市民の皆さんがランニングやウォーキングに利用しております。美しい自然の中で「気持ち良い汗を流したい」利用する皆さんのがいであると思います。区民全員で「ゴミゼロ」の地域づくりをして参りましょう。私は今年度から地区的環境美化推進員として、地域内を巡回しております。目に付くのはゴミ集積所への不法投棄、未分別・指定日違反のゴミ袋、道路上に投げ捨てられたマスク・菓子袋・食べ物容器などです。人としてのモラルを持たない方がまだまだいることをとても残念に思います。私たちの地域を美しくするのは、区民一人ひとりの心がけ次第です。

「区民一人ひとりが美意識を持ち、住み良い地域を築かなければいけない。」と河川パトロールを通して強く感じました。



5月13日(金)

長野市建設部・都市整備部・農林部へ訪問

令和4年度安茂里地区住民自治協議会小林会長（伊勢宮区長）、松本副会長（差出南区長）により、安心・安全な安茂里を目指し推進していくため、長野市幹部と懇談し、今年度の事業計画等の説明を受けました。

5月22日(日)・6月10日(金)

ノルディックウォーキング講習会



ノルディックウォーキング講習会を5月22日安茂里スポーツの祭典内と6月10日に行いました。（ノルディックウォーキングとは、スキーのストックに似た専用のポールを使い、全身を使って歩き、「体力づくり」「メタボ予防」などに効果があるとされています）

両日とも、日本ノルディックフィットネス協会認定の清水インストラクターに講師をお願いし、ポールを使ってのストレッチ方法や、通常の歩き方とポールを使っての歩き方を比べ、歩幅に違いがあることなど基本の歩き方を学び、その後40分ほどウォーキングをしました。ポールを使うことで、全身を使い歩いていると体感でき、また、ストレッチで体が伸び、ほぐれていき、気持ちの良い運動ができました。

次回は、9月下旬を予定しています（詳しいことは回覧をご覧ください）。講習会当日、ポールを住民自治協議会で貸し出しも行っていますので、ぜひ、ノルディックウォーキングがどんなものか体験をしてみてください。

5月24日(火)

安茂里地区治山・砂防・治水対策委員会通常総会開催

令和3年度設立しました安茂里地区治山・砂防・治水対策委員会による令和4年度の総会が開催されました。1年間の活動報告及び令和4年度の活動計画他をご承認いただきました。地域防災力向上を目指し、安心・安全な安茂里の構築に向け、令和4年度も活動したいと思います。

各区長、防災指導員にはお住いの地区の特性を知る上で、まず、危険個所の確認をすることが大事です。今年も災害のない住みよい安茂里にしていきましょう。



砂防ボランティアセンターの赤牛先生による講話

5月下旬～6月上旬

安茂里、山王、裾花、松ヶ丘の各小学校で運動会開催

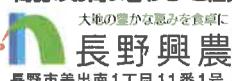
5月下旬から6月上旬にかけ安茂里、山王、裾花、松ヶ丘の各小学校において運動会が行われました。親も子も楽しい一日でした。



信州りんごジュース5種セレクト 30缶

信州産のりんごを品種別にしぼったジュースを5種類のセットにして詰め合せました。
大切な方への贈り物にいかがでしょうか。

●商品のお問い合わせ・ご注文は



電話 通話料無料 0120-730-383
WEB 長野興農 検索 [電話受付: 平日 9:00~17:00]
長野市差出南1丁目11番1号 [WEB注文受付: 24時間]



6月4日(土)

消防団と安茂里地区各種団体長との顔合わせ開催

安茂里分団も新しい体制になり、今年1年の安全を誓い合い、いざという時の連絡体制、消防団員の募集等の多くの課題に意識合わせをなされました。

6月 あいさつ運動実施

大きな声でおはよう、子供たちの声が響き渡っていました。



7月7日(木) お楽しみコンサート in 安茂里



7月7日、神谷ありこさんとあり・くま団による「お楽しみコンサート in 安茂里」を開催しました。

以前は「うたごえ喫茶」として地域の皆様に親しまれてきましたが、コロナ禍ということもあり昨年度よりコンサート形式で開催しています。

当日は30名ほどの参加があり、ありこさんのトークやあり・くま団の楽器演奏と一緒に童謡や唱歌、懐かしの歌謡曲などを楽しみました。

7月15日(金)

管内6校の校長との意見交換会開催

安茂里管内の小・中・高校の校長先生と住自協役員との意見交換会を実施しました。



7月31日(日)

犀川神社にて夏越のおお祓い開催

7月31日午後夏越のおお祓いが厳粛に行われました。かわいい巫女さんの舞の後、今年の五穀豊穣・無病息災・コロナウイルス退散を願って多くの氏子が茅の輪をくぐり、今年の熱い夏を乗り越えました。



これからの中な予定

●10月21日(金) 17:30 ~

イルミネーション点灯

場所：安茂里総合市民センター前

●10月30日(日)

アモーレフェスタ

●11月13日(日)

福祉バザー (品物を限定して実施予定)

新型コロナウイルスのまん延防止のため、やむを得ず中止することがあります。ご了承ください。



シリーズ介護予防活動

杏花台お達者クラブの活動について

酒井 藤男

はつらつ体操を中心にフレイル予防を図ろうと、元年11月より5回の体験講座を経て活動開始。講座への参加者は30名前後と大盛況で、毎週木曜10時からの自主活動に入つてからも15名以上の参加で“散歩で杖にあまり頼らなくなつた”とか“ここへ来るだけで張合いがある”等の声が聞けました。そして次の段階として市の出前講座“お口とカラダの健康体操”を実施し、はつらつ体操とのコラボで今後の活動の方向が見えて来た感がありました。ただ矢先のコロナ禍で2年度から休止に追込まれ現在に至つてます。休止期間中は区報等でフレイル予防の為に、3密回避を図りつつ小グループでの活動等を呼びかけました。

杏花台俳句の会への投句

庭に出てはつらつ体縁若葉風 一杏礁一

活動が浸透していると言う実感はあります。

感染状況は予断を許しませんが、8月第一週よりの再開で準備を進めています。



安茂里地区 児童生徒の健全育成を進める会

健全育成部会 柳沢 研

去る6月25日、布目裕喜雄市議会議員をはじめ多くの御来賓をお迎えし、「安茂里地区児童生徒の健全育成を進める会」が無事開催されました。朝早くから大勢の部会員の皆様にお手伝いいただきありがとうございました。

当日は想像以上に多くの皆様にご参加いただき、安茂里地区の皆さんの、子供たちを地域で見守る、地域で育むという意識の高さを感じる一日になりました。

山王小学校の生徒の皆さん「えがお、みどり、あいさつ」という発表で、実に主体的に学校生活を送つ

ていることが垣間見え、生徒全員が主役として充実した日々を送っているのだろうと思われました。裾花中学校の生徒さんは、「家庭や地域に望むこと」と題し、思春期の素直な気持ちを自分の言葉で堂々と、我々大人に問題提起してくれたように感じ、出来る事ならもう一度子育てをやってみたいと思わせてくれました。(とは言え、うちの子はいい子に育っています)。

長野工業高校の生徒さん達は、学校で学んだ知識を活かし、よりよい防災マップを作成するという取り組みについての発表。驚きました。信州共生みらいコンテスト2020にて「ソフトバンク地域応援賞」を受賞後、長野県危機管理防災課への発表等を経て「長野県SDGsアワード2021県知事賞」受賞だそうです。被災者の方へのインタビューを通じて、より実用的なものになっており今後の普及に期待せざるにはいられません。

講演では児童養護施設飯山学園施設長様の言葉に胸を打たれ、色々な境遇に置かれた青少年たちをどうやって地域や社会で支えていくべきなのか、考えさせられました。

仕事や生活に追われ、私たち自身が余裕のない人生になってはいないか。ゆっくり青空を見上げる時間を持ちたいものです。



日本のあるべき未来へ。
マルコメ

マルコメ株式会社
長野市安茂里883
TEL 026-226-0255
FAX 026-227-9288